

2019年10月5日～6日

(1日目) (2日目)
山頂コースとトレッキングコースで知り尽くし谷川岳

人権委員会より、その言動から絶滅危惧人間に指定された仲間が谷川岳ロープウェイ口に集合



ロープウェイで登る、比較的簡単に楽しめる
谷川岳山頂登山コース

■歩行時間:4時間55分 ■距離:6.4km ■標高差:771m



アルプス的な山容とスケールの大きな岩壁、盛夏でも豊かな雪渓
一ノ倉沢トレッキングコース

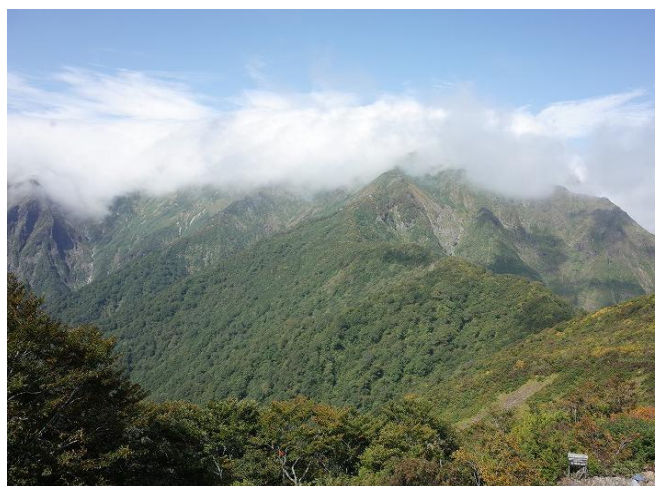
■歩行時間:2時間30分 ■距離:6.9km ■標高差:307m



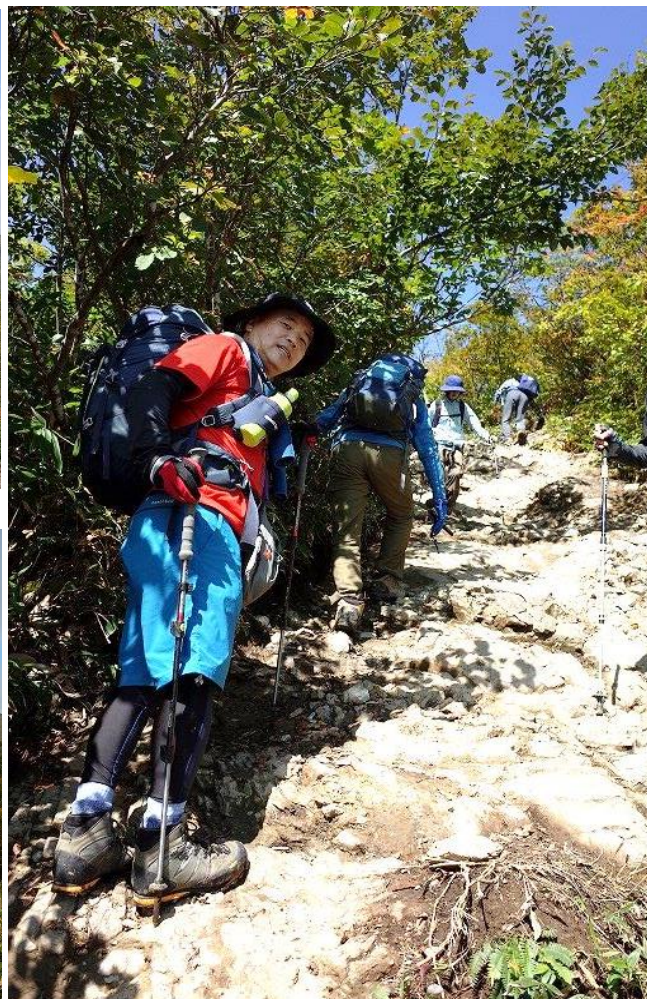
ロープウェイで天神平まで、リフトで天神峠へ、谷と川の下は崖天国：谷川崖



前方にそそり立つ双方の耳と呼ばれるトマの耳、オキの耳を縦走、聞く耳は持ってない



足場と身の置き場が見つからない



人生の道から外れたように、道端の岩場にランチの居場所を見つける



トマの耳への道は360度パノラマ尾根、陰しさは中級以上



手前の耳、トマの耳、都合の悪いことは聞こえない



トマの耳からオキの耳までは目と鼻の近さ、トマの目とオキの鼻

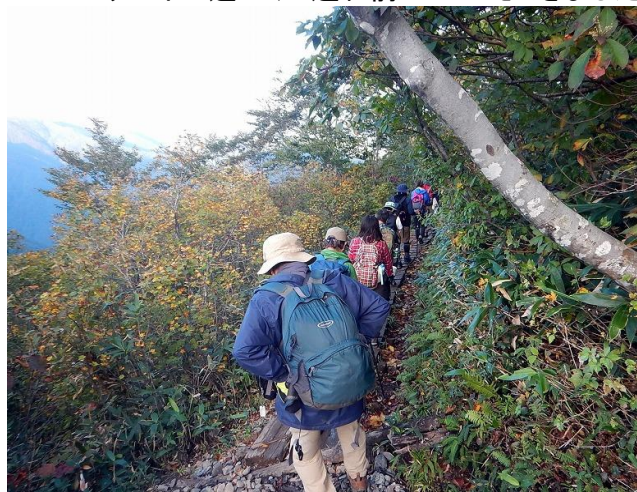


ここから先は一ノ倉岳、日帰りではとてもとても行きつけない



帰路は来た道戻ります

ロープウェイが近くに連れ前がつかえてきました



ロープウェイ乗り場が見えてきました



さすがペンションの食事、今宵はカメムシと一緒に添い寝



ペンション木馬

モグラ駅土合駅8時35分



駅地上改札はこの432段登り切って右17m、改札は無人(キセルはいけません)



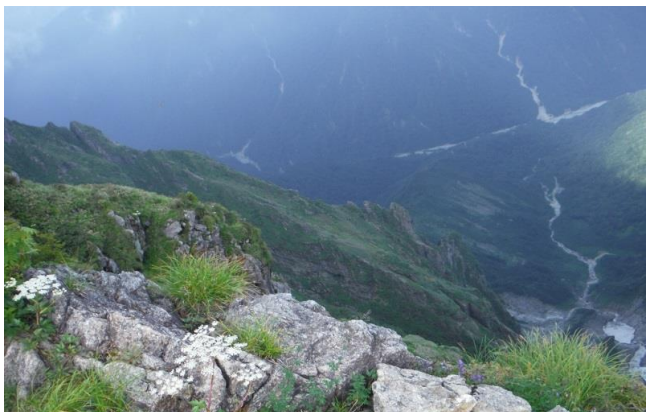
マチガ沢出合いはこちら、まちがさわないように行きます



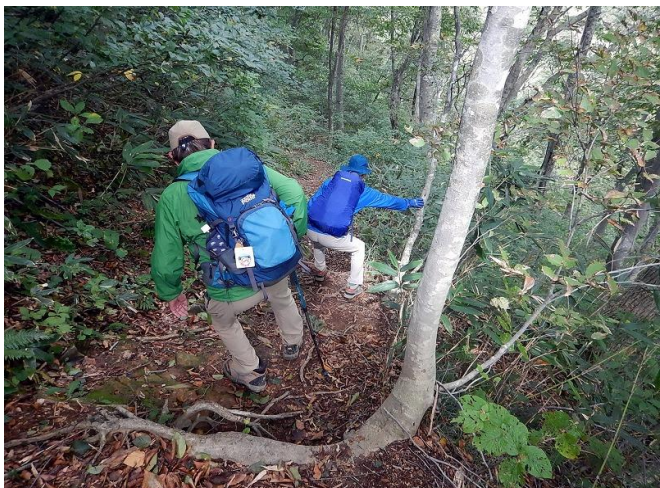
谷川岳で1番の一ノ倉沢の絶景ビューポイント、四季折々の景色をかもしだす



一ノ倉岳『のぞき』から一の沢を撮影したものです(一ノ倉岳登頂した親戚の登山カメラマンより寄贈)



旧道の舗装された道から湯檜曾(ゆびそ)川沿いの新道に行く、道悪シンドーな道



新道から旧道マチガ沢方面に上ります



谷川岳はエリア内遭難死(滑落)世界一の山、壮絶な山の資料備えた山岳資料館



そこにお笑い芸人も見学に来てました



水上駅の場所の確認



駅前は温泉街と思えない静けさ



その水上駅前の中華楼ラーメン屋で打ち上げ(飯類なし)



高崎発18時14分JR湘南新宿ライン1号車窓に梅酒が並び、カップ4つスタンバイ

